

令和5年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業

専門職に向けた身体障害者補助犬にかかるアンケート調査へのご協力に対する御礼
及び

専門職の皆さまに向けた身体障害者補助犬にかかるリーフレット展開のお願い

謹啓、皆さまには、令和5年度事業における「専門職の皆さまに向けた身体障害者補助犬にかかるアンケート調査」の実施にあたり、ご協力を賜りましたこと、改めて感謝申し上げます。

■ アンケート調査の結果

皆さまにご協力を賜り、アンケート調査は、全体で1,693サンプル（理学療法士100票、作業療法士931票、言語聴覚士515票、社会福祉士84票、歩行訓練士22票、その他41票）のご回答を賜りました。皆さまのご協力を感謝申し上げます。

結果の詳細は報告書を作成しておりますが、以下のような課題が整理されました。

■ 補助犬への認識は薄い

盲導犬については、名前・役割ともに知っている人が9割を超えているものの、介助犬・聴導犬の割合は低く、また導入プロセス、補助犬法については9割以上が知らない状況にある。

■ 補助犬について学ぶ機会が少ない

社会福祉士・歩行訓練士については、「日々の業務」で補助犬について知る機会が比較的あるものの、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士は「業務外の自主的な学習」が知る機会となっている。また、自由記述を見ても、「教育課程や研修会などの学ぶ機会を作ってほしい」という意見が多数見られ、こうした「知る機会」が増えなければ知識を得られない現状にあると言える。

■ 補助犬を障害者にとっての選択肢として見ていない
(こうした助言をしていない)

障害者の相談・助言をする上で、補助犬の使用については93.2%が「含んでいない」と回答しており、また、補助犬と暮らしたいという問い合わせも3.4%しか受けたことがない状況にある。また、自由記述では、「補助犬を選択肢に入れることを考えてもみなかった」という意見もあった。

■ まずは、補助犬がどういう働きをしているのかを知ることから始めたい

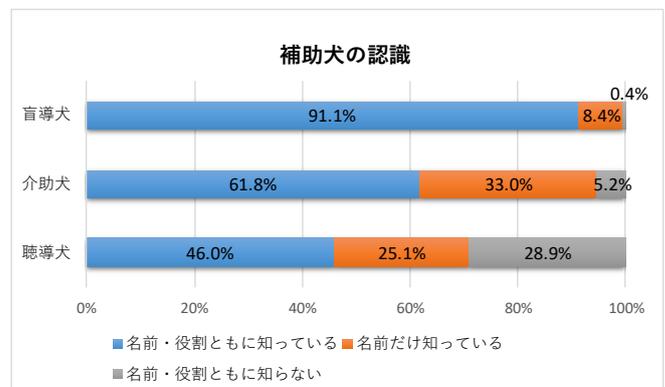
自由記述を見ると、「まずは補助犬を知ることから始めなければならない」という記述が多数あり、補助犬が障害者に対してどんな支援をするのか、また導入プロセスや背景についても「知る」ことから始めなければならない現状にあると言える。

■ 補助犬を持つこと、誰に相談すべきかの情報提供が専門職の役割

専門職全体としては「補助犬を持つことへの情報提供」「補助犬について誰に相談すべきかの情報提供」を多くの人が挙げている。なお社会福祉士は「補助犬の貸与についての情報提供」も専門職の役割として多数挙げている。

■ 学ぶ方法としては、研修会、e-learning、簡潔なリーフレットが挙げられた

多く挙げられたのは「簡潔なリーフレット」「e-learning」であるが、職域ごとに見ると、相談に乗っている人は「リーフレット」を、治療・リハに当たっている人は「リーフレット」「e-learning」を、教育・研究に当たっている人は「e-learning」を挙げている。



■リーフレットの作成

上記のアンケート結果を受けまして、本事業では、検討委員会を設置して議論をし、専門職の皆さまに「まずは身体障害者補助犬を使用すること」について知っていただくために、リーフレットを作成いたしました。

身体障害者補助犬を使用することを選択した理由、QOLの向上につながる効果、専門職の皆さまに知っていただきたい補助犬のこと、補助犬の使用にかかる情報のご紹介、また各専門職の皆さまで構成された検討委員会委員のメッセージを掲載しています。



■リーフレットの展開のお願い

リーフレットにつきましては、弊社ホームページのデータを掲載しております。（ともにアンケート調査結果を含む報告書データも掲載しています）

これにつきまして、協会内での情報共有が可能でございましたら、ぜひ各専門職の皆さまにご覧いただければと存じます。情報共有用のチラシを合わせて添付させていただきましたので、メールでの展開等がお願いできましたら幸いです。

※添付しましたチラシにつきまして

情報展開にあたり、皆さまにご覧いただけるチラシを作成いたしました。ここにリーフレット作成の趣旨や内容について、また、ホームページへのアクセスとなる QR コードや URL をご紹介しております。このチラシをぜひ会員の皆さまにご展開いただけましたら幸いです。

以上、重ねてのご協力のお願いとなりまして恐縮ですが、身体障害者補助犬の普及・啓発にあたり、どうかご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

謹白

社会システム株式会社 社会経済部 （担当：牧村・白木・高光）

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-20-22 三富ビル

TEL：03-5791-1133 FAX：03-5791-1144

メールアドレス：bf3@crp.co.jp